

北海道地区 現地研修会

北海道・いきものを育む有機稲作 2年目の実践と可能性

主催： NPO 法人民間稲作研究所、創地農業21、
NPO 法人当別エコロジカルコミュニティー（「ふゆみずたんぼ塾」と共催）

協力： 田んぼの生きもの調査プロジェクト

日時： 平成19年6月23日（土） 13：00～24日（日） 15：00

研修会場： 宮島沼水鳥・湿地センター（美唄市西美唄町大曲3区）TEL 0126-66-5066

宿泊場所： 月形温泉 はな工房（月形町北農場 皆楽公園内）TEL 0126-37-2188
（JR 札沼線 石狩月形駅から徒歩約15分）

参加費： 受講料 4,000円 宿泊費（夕朝食・懇親会費込み）8,000円
24日昼食1,000円、※宿泊なし（夕食・懇親会費）3,000円、
（全日程参加13,000円、宿泊なし8,000円）

プログラム（予定）：

第1日目（6/23）

午後1：30 1 冬期湛水・早期湛水水田の現場を見る。

～5：30 — イネの生育診断と生き物調査 —

1：30 竹田農場集合 4：30 若槻農場見学

6：00 会場到着（宮島沼水鳥・湿地センター）

6：30 現地研修会 開会あいさつ

1. 北海道 有機稲作2年目の取組みとその成果

7：30 夕食・懇親会（月形温泉はな工房へ移動）

朝まで話そう北海道

第2日目（6/24）

2. 報告と討論（9：00～12：00）

9：00 北海道ふゆみずたんぼプロジェクト2年目の取組 橋部佳紀

9：15 北海道 有機稲作の可能性と課題 稲葉光國

10：55 生き物調査でみえてきたもの 岩渕成紀

11：45 討論・意見交換

12：00 昼食

3. シンポジウム いきものブランド米—有機栽培米の流通をめぐって

コーディネータ 稲葉光國・岩渕成紀

パネラー（それぞれ交渉中）

流通業者 今井登志樹（アイフォームジャパン・ビオマーケット）

消費者 菊池玲奈

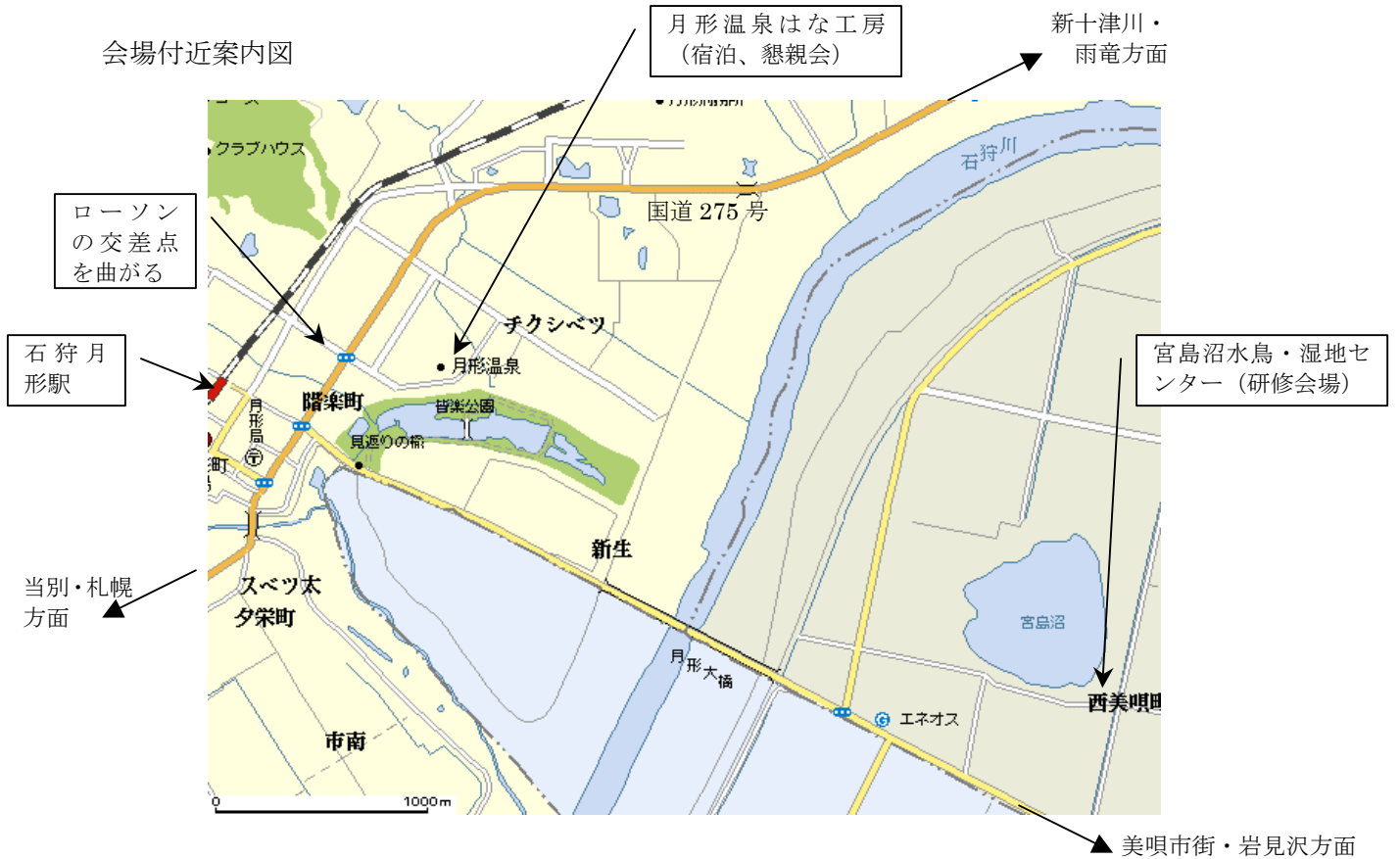
生産者 土井・竹田・若槻・黄倉

外食産業 アレフ

4. 閉会あいさつ

申込締切：6月16日（土）18：00

会場付近案内図



参加申込、問合せ： 創地農業 21 北海道ふゆみずたんぼプロジェクト 事務局
 〒061-1421 北海道恵庭市牧場 241-2
 株式会社アレフ 恵庭事務所内 担当：橋部佳紀 荒木洋美
 TEL：0123-35-3074 FAX：0123-39-3256
 e-mail：y_hasibe@aleph-inc.co.jp

参 加 申 込 書

FAX：0123-39-3256 株式会社アレフ ふゆみずたんぼプロジェクト 橋部・荒木行
 参加される項目に○を付けご送付ください。

ご氏名							
ご住所	〒						
連絡先	電話 — —						
	その他 (電子メール等)						
参加状況 (参加希望項目に○をお付けください)	23日 午後 現場	23日 夕方 研修会	23日 夕食 懇親会	23日 宿泊	24日 午前 研修会	24日 昼食	24日 午後 研修会